

広報



愛します 豊かな自然 海・山・里  
つくります すこやかな心とからだ  
育てます 助け合う優しい人とまち  
伝えます 未来に向けた歴史と文化

令和3年/2021

4月号  
NO.196

# 南えちぜん

上手にできたよ！

3月3日、今庄なないろこども園でひなまつり会が行われ、子どもたちはひな人形を正しく並べるゲームなどで楽しみながら伝統行事に触れていました。



# 当初予算

一般会計	88億 612万3千円
特別会計(10会計)	37億6,722万5千円
企業会計	4億9,856万6千円

■問合せ 総務課 Tel 0778-47-8012

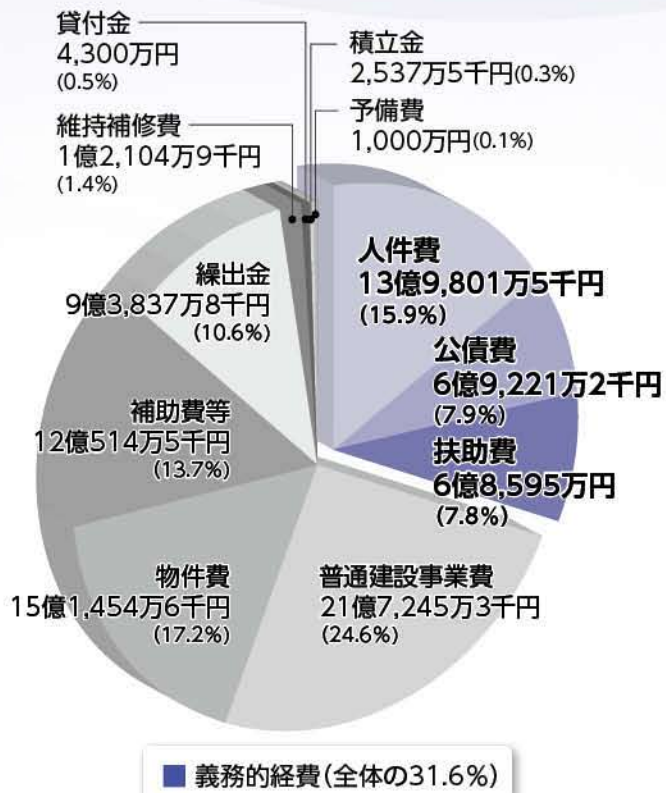
## 歳出 (性質別)

義務的経費について、人件費(※2)は会計年度任用職員制度の平年度化によって前年度比2,004万9千円(1.5%)の増、扶助費(※3)は前年度比662万9千円(1.0%)の減、地方債を償還するための公債費は、過去に実施した事業の償還が一部満了したことなどから前年度比5,571万6千円(7.5%)の減となりました。

投資的経費である普通建設事業費は、継続事業として実施している上平吹橋橋梁架替事業、南条サービスエリア周辺地域振興施設整備事業のピークが過ぎたことにより、前年度比2億9,516万5千円(12.0%)の減となりました。

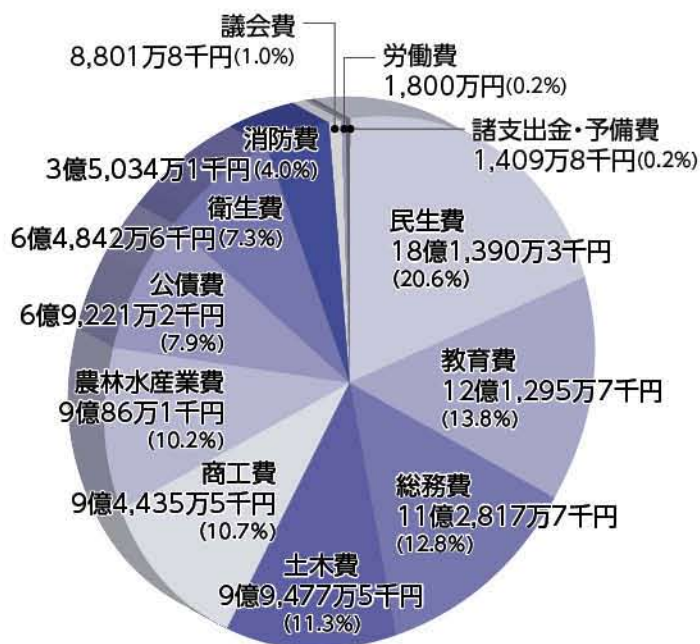
物件費(※4)は、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業を含む予防接種委託事業やテレワークオンライン会議システム運営事業などの実施により、前年度比1億5,942万5千円(11.8%)の増となりました。

補助費等(※5)は、前年度比2,894万2千円(2.5%)の増となり、集落自治振興交付金などの、各種補助事業、南越清掃組合負担金などを計上しています。



## 歳出 (目的別)

総務費は、集落センターの整備や中学校用地購入事業の実施により前年度比4,860万9千円(4.5%)、衛生費は、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業などの実施により前年度比1億2,319万8千円(23.5%)、商工費では工業団地拡張整備事業、花はす公園リニューアル事業等の実施により前年度比5億4,191万1千円(134.7%)、教育費では統合中学校に係る事業などの実施により前年度比3億2,741万8千円(37.0%)のそれぞれ増となりました。一方、民生費では、児童館整備事業の終了などにより前年度比2,041万3千円(1.1%)、農林水産業費は、漁港の離岸堤嵩上事業などの終了により前年度比2,028万8千円(2.2%)、土木費では、南条サービスエリア周辺地域振興施設整備事業、上平吹橋橋梁架替事業などの事業量減少により前年度比11億3,739万3千円(53.3%)のそれぞれ減となりました。



# 令和3年度

## 一般会計

一般会計は、88億612万3千円、令和2年度当初予算と比較すると、2億491万6千円(2.27%)の減となりました。普通建設事業費(※1)の減少や地方債の償還が一部終了したことによる公債費の減少が主な要因です。

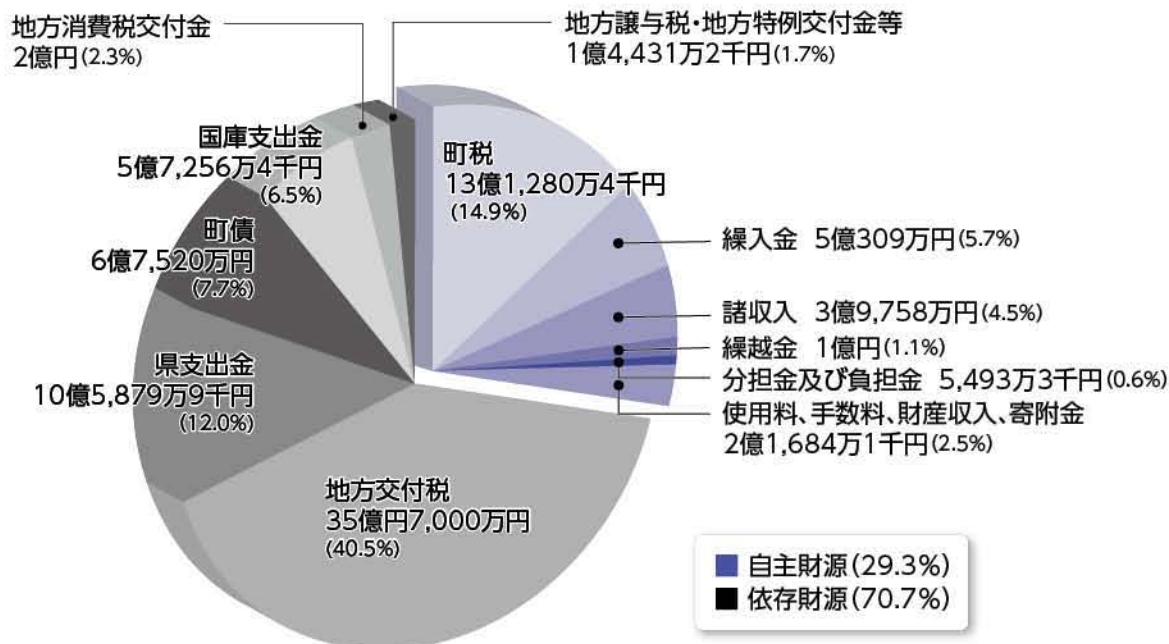
## 歳入

町の自主財源である町税は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより全体で前年度比 3,243万4千円(2.4%)の減となりました。

地方交付税については、国勢調査による人口減少の影響があるものの、人口減少に対する特別対策やデジタル社会の推進などの算定項目見直しや税収減収の影響もあり、前年度比5,000万円(1.42%)の増となりました。

主に政策的事業に充てられる国庫支出金は、大型事業のピークが過ぎたことから前年度比5億7,827万7千円(50.3%)の減、県支出金は、工業団地拡張整備事業などの実施により前年度比3,236万9千円(3.2%)の増となりました。

財産収入は、新たな宅地分譲事業の実施による分譲地売払収入を見込み前年度比7,277万7千円(151.3%)の増、また、繰入金は政策的事業の実施により一時的に基金の取り崩しを行うため、前年度比2億9,778万5千円(145.0%)の増となりました。



※1 「普通建設事業費」道路、橋梁、学校、庁舎等公共用または公用施設等の新設・増設・改良事業などの建設事業に要する経費をいいます。また不動産取得や高額な備品など、資産形成につながる経費も含まれます。

※2 「人件費」職員等に対し、勤労の対価、報酬として支払われる一切の経費をいい、議員・各種委員報酬、特別職・職員給与、賞金、社会保険料等共済費、退職手当組合負担金などがあります。

※3 「扶助費」社会保障費の一環として、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき、住民の生活を維持するために支出される経費をいいます。扶助費には、現金のみならず、物品の提供に要する経費も含まれます。

※4 「物件費」旅費、交際費、需用費、役務費、報償費、委託料、使用料及び賃借料など、消費的性質の経費をいいます。

※5 「補助費等」各種団体などへの補助金や交付金、一部事務組合に対する負担金などです。



# 令和3年度 当初予算【特別会計・企業会計】

特別会計予算 37億6,722万5千円

企業会計予算 4億9,856万6千円

( )は前年度比増減額

<b>国民健康保険</b> 11億388万円 (△1,070万5千円) 国民健康保険に加入している方の医療費の給付などを行う会計	<b>国民健康保険今庄診療所</b> 2億7,843万2千円 (+1,346万1千円) 今庄診療所を運営する会計	<b>河野診療所</b> 9,331万2千円 (+128万7千円) 河野診療所を運営する会計	<b>個別排水処理施設</b> 1,464万6千円 (+382万円) 個別合併浄化槽を維持管理、運営する会計
<b>農業者労働災害共済</b> 185万8千円 (△20万7千円) 町内で農作業中に災害を受けた方を救済する会計	<b>後期高齢者医療</b> 1億5,913万1千円 (+1,191万6千円) 75歳(一定の障害のある方は65歳)以上の方の保険料などの事務を行う会計	<b>農業集落排水</b> 2億8,966万1千円 (△1,864万3千円) 町内13カ所の農業集落排水施設を維持管理、運営する会計	<b>老人保健施設</b> 1億8,479万9千円 (+475万6千円) 今庄老人保健施設を運営する会計
<b>介護保険</b> 14億5,992万7千円 (+1,666万5千円) 介護が必要なお年寄りなどにサービスを行う会計	<b>下水道</b> 1億8,157万9千円 (△3,557万8千円) 町内2カ所の下水道施設を維持管理、運営する会計	<b>[企業会計]水道事業</b> 4億9,856万6千円 (+1,444万3千円) 上水道施設を維持管理、運営する会計	

## 地方消費税収の用途について

平成26年4月1日および令和元年10月1日に消費税が引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障4経費およびその他社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

南越前町の令和3年度一般会計当初予算における地方消費税交付金(社会保障財源化分)の社会保障関連経費への充当状況は次のとおりです。

【歳入】地方消費税交付金(社会保障財源化分) 109,091千円

【歳出】社会保障4経費およびその他社会保障施策に要する経費 1,858,738千円

【社会保障4経費およびその他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

区分	事業名	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉	障害者福祉事業	360,476	251,347			10,145	98,984
	高齢者福祉事業	89,998	1,369		3,487	7,915	77,227
	児童福祉事業	689,382	249,167		37,504	37,438	365,273
	母子福祉事業	5,786	2,824			275	2,687
	小計	1,145,642	504,707	—	40,991	55,773	544,171
社会保障	介護保険事業	192,574	6,451		21,206	15,332	149,585
	国民健康保険事業	45,871	30,302			1,447	14,122
	介護保険施設運営事業	44,246				4,113	40,133
	小計	282,691	36,753	—	21,206	20,892	203,840
保健衛生	高齢者医療事業	168,764	23,714			13,485	131,565
	疾病予防対策事業	107,274	51,447		5,120	4,714	45,993
	母子保健事業	16,636	1,330			1,423	13,883
	診療所運営事業	137,731	0			12,804	124,927
	小計	430,405	76,491	—	5,120	32,426	316,368
合計	1,858,738	617,951	—	67,317	109,091	1,064,379	